

生活困窮者自立支援フォーラム in 登米

生きづらさを支え合う地域づくりを考える

～ともにはたらく・ともに生きる・地域をつくる～

【日時】平成28年2月20日（土）

13:30～16:30（受付13:00）

【会場】登米市迫公民館 2階 軽運動場

（迫町佐沼字中江二丁目6番地1）

【定員】200名（参加無料）

第一部【記念講演】

～地域福祉における“弱者支援”をこえて～

『生活困難者の力を地域づくりに』

講師：秋田県 藤里町社会福祉協議会 会長

菊池 まゆみ 氏



【藤里社協の主な活動】

- 「ひきこもり町おこしに発つ」秋田魁新報社より 平成24年4月刊行
- NHK「クローズアップ東北」「おはよう日本」「クローズアップ現代」、
- 日本テレビ「ニュースゼロ」、秋田魁新法、毎日新聞、共同通信、福祉新聞等で、ひきこもり者等支援事業等の取り組みが取り上げられている。

【主な著書】『藤里方式』が止まらない 萌書房 2015年

第二部【パネルディスカッション】

～生活困窮者自立支援制度を市民の手で、地域づくりにどう生かすのか～

『ともにはたらく・ともに生きる・地域をつくる』

《パネリスト》

◇ 佐藤 博 氏

【秋田県湯沢市 社会福祉法人雄勝福祉会 人材育成次長
元厚生労働省社会・援護局 生活困窮者自立支援室 地域支援対策専門官】

◇ 登米市社会福祉協議会

◇ ワーカーズコープ登米地域福祉事業所 きねづかの里

◇ 暮らし・しごと相談センター ともまち登米

《コメンテーター》

◇ 菊池 まゆみ 氏（秋田県 藤里町社会福祉協議会 会長）

【主催】 特定非営利活動法人ワーカーズコープ

【後援】 宮城県 登米市 迫公共職業安定所 社会福祉法人登米市社会福祉協議会

【フォーラム開催趣旨】

平成27年4月より「生活困窮者自立支援制度」が施行され、登米市においても相談窓口が設置され、事業が進められています。寄せられる相談から見えてくるのは、一人ひとりが抱える「生きづらさ」と孤立。昨今の地域社会が抱える課題そのものです。

この制度では、誰もが尊厳を持って生きることを支え合う「地域づくり」が、その目的として謳われています。

生きづらさ（生活上の困難）は、地域に暮らす誰もが抱えうるもの。

そして、困難や障害は人と人とがつながり合う新しい社会の可能性。

一人の「困った」に気づき、地域力で支え合い、人口減少と少子高齢化が進む中で、その貴重な力を仕事づくり・地域づくりの支え手として生かし合う一。そんな登米のまちづくりを一緒に考えませんか。

皆さんの参加を心から呼びかけます。



【会場案内】

登米市迫公民館
迫町佐沼字中江2丁目6番地1
(登米市役所となり)

参加のお申し込みは下記に記入の上 FAX 下さい。お電話・メールにてもお申し込み頂けます。

2月18日(木)まで、お申し込み下さい。

参加者氏名	
所属・団体名	
ご連絡先	

➤ お申込み・お問い合わせ先

くらし・しごと相談センターともまち登米（迫町佐沼字中江5丁目8-6）

TEL : 0220-23-9963 FAX : 0220-23-9964

e-mail : tomomachi-tome@roukyou.gr.jp